



昨年、1月1日夕方の能登半島地方での大地震発生により甚大な災害発生や、その後、9月の豪雨に因る土砂災害発生がありました。更に、全国各地で想定外の大雨による災害が発生し、全国で防災対策に重点をおいた取り組みが本格



新年あけまして

おめでとー(ござ)います。

会員の皆様、2025年巳年の新春を明るく迎えられることとお慶び申し上げます。

本年も、丸山地域発展のため、丸山青少年育成会・丸山げんき会・丸山たすけあいの会、その他各種スポーツ団体等と協力して、魅力ある明るく安全安心で災害に強い町会へ進んで参ります。

めております。

向こう三軒両隣の絆を
第一とする町会に！
丸山町会 会長 柳澤 保雄



謹賀新年



ゴール目指して、まっしぐら



堂々とした選手宣誓!

今年の競技は、各丁目のコミュニケーション構築の

勝の青組から優勝杯返還をして、紅組代表の選手宣誓をしました。両方とも堂々とした立派な態度で小学生が行いました。



パンが、簡単に取れないよ!

対抗競技の「台風の目」では、各丁目で作戦を考え「パン食い競争」では、パンを取るのを頑張っていました。走った後のパンは、さぞかし美味しかったでしょう。「玉入れ」では、小学生が大活躍でした。対抗競技の「綱引き」では、4

対抗競技の「台風の目」では、各丁目で作戦を考え「パン食い競争」では、パンを取るのを頑張っていました。走った後のパンは、さぞかし美味しかったでしょう。「玉入れ」では、小学生が大活躍でした。対抗

対抗競技の「台風の目」では、各丁目で作戦を考え「パン食い競争」では、パンを取るのを頑張っていました。走った後のパンは、さぞかし美味しかったでしょう。「玉入れ」では、小学生が大活躍でした。対抗



いくつ玉が入ったかな?

閉会式の成績発表では、2丁目と3丁目の優勝という結果で、第55回丸山町会

最後は対抗競技。恒例の「丸山メドレーリレー」です。高齢者のラケット&ボール↓小学生の徒競走↓親子二人三脚↓一般のムカデ競走です。順位がめまぐるしく入れかわる大混戦でした。その中で勝ったのは、青組(1・5丁目)でした。

試合とも白熱した戦いで、白組(3丁目)が勝ちました。「被災者搬送・土嚢構築競技」では、皆様には大変ご迷惑をかけた。災害時の搬送を学習できたと思います。



足がもつれないよう、「いちに」に「いちに」

「網引き」では、4

最後は対抗競技。恒例の「丸山メドレーリレー」です。高齢者のラケット&ボール↓小学生の徒競走↓親子二人三脚↓一般のムカデ競走です。順位がめまぐるしく入れかわる大混戦でした。その中で勝ったのは、青組(1・5丁目)でした。

最後は対抗競技。恒例の「丸山メドレーリレー」です。高齢者のラケット&ボール↓小学生の徒競走↓親子二人三脚↓一般のムカデ競走です。順位がめまぐるしく入れかわる大混戦でした。その中で勝ったのは、青組(1・5丁目)でした。

エネルギー爆発!!! 町会運動会

文化体育部 部長 久保田 雅人

「第55回丸山町会運動会」を10月20日(日)に丸山小学校校庭をお借りして開催しました。今にでも雨が「ザー」と降ってきたような空模様でしたが、来場する皆さんのエネルギーが雨雲を吹き飛ばしました。町民の皆さんの活躍を見るかのように、時折、太陽が顔をのぞかせる1日でした。

開会式では、昨年度、優勝の青組から優勝杯返還をして、紅組代表の選手宣誓をしました。両方とも堂々とした立派な態度で小学生が行いました。

今年の競技は、各丁目のコミュニケーション構築の勝の青組から優勝杯返還をして、紅組代表の選手宣誓をしました。両方とも堂々とした立派な態度で小学生が行いました。

対抗競技の「台風の目」では、各丁目で作戦を考え「パン食い競争」では、パンを取るのを頑張っていました。走った後のパンは、さぞかし美味しかったでしょう。「玉入れ」では、小学生が大活躍でした。対抗競技の「綱引き」では、4

対抗競技の「台風の目」では、各丁目で作戦を考え「パン食い競争」では、パンを取るのを頑張っていました。走った後のパンは、さぞかし美味しかったでしょう。「玉入れ」では、小学生が大活躍でした。対抗

試合とも白熱した戦いで、白組(3丁目)が勝ちました。「被災者搬送・土嚢構築競技」では、皆様には大変ご迷惑をかけた。災害時の搬送を学習できたと思います。

最後は対抗競技。恒例の「丸山メドレーリレー」です。高齢者のラケット&ボール↓小学生の徒競走↓親子二人三脚↓一般のムカデ競走です。順位がめまぐるしく入れかわる大混戦でした。その中で勝ったのは、青組(1・5丁目)でした。

閉会式の成績発表では、2丁目と3丁目の優勝という結果で、第55回丸山町会



案外、重いね!

みんなで力を合わせて、それ引け!!

NPO法人「フードバンクふなばし」に寄贈PARTII

2024年11月7日に、昨年に引き続き「フードバンクふなばし」に敬老会で引き取りに来られなくて残った、お茶・のりセット60個を寄贈いたしました。

9月8日に敬老会を開催し当日987名の方が来られお祝いの品をお渡ししました。取りに来られない方には事前に事務所に申し出て頂き18名の方には町会役員がお届けし、その後、事務所での引き渡しをし、約200名の方が取りに来られました。それでも取りに来られなかった方がいて60個残りました。

その内、どら焼きに付いては賞味期限もあり9月24日に健伸幼稚園に50個、会場を提供していただいた丸山小学校に10個持参いたしました。

残りのお茶・のりセットは常温保存が可能で11月7日の寄贈となりました。

「フードバンクふなばし」の成立、目的、業務内容については前年度の「広報まるやま」で掲載しましたので今回は、どういう食品が寄付出来るか列挙したいと思います。

*お米(前年度まで) *乾麺類(うどん・そば・そうめん・パスタ・マカロニ等) *インスタント食品 *レトルト食品 *ギフトバック(お中元・お歳暮等) *調味料(マヨネーズ・ケチャップ等) *食用油 *菓子類 *離乳食 *粉ミルクです。但し条件があり ①賞味期限が明記され、かつ2か月以上あるもの ②常温保存が可能で未開封のもの(お茶・のりが該当) 尚、アルコール・飲料水は引き取らないそうです。

「フードバンクふなばし」さんのお話によると、社会的風潮としてフードロスが減らそうという企業等の動

きがある事と、諸物価高騰で、その分寄贈が少なくなってきたという意味では「フードバンクふなばし」さんからは非常に感謝されました。丸山町会としてはわずかばかりですが社会貢献活動に協力出来たと思います。

尚、詳細情報は、NPO法人「フードバンクふなばし」のウェブサイト(fb-funabashi.com)でご確認いただけます。



森副会長から渡しました

* 日頃から感染に負けない体力づくりを心がけましょう! *

「次世代へのバトン」丸山町会改革推進活動について

丸山町会改革推進グループ 長崎 昇

丸山町会では、昨年度から町会改革に取り組んでいます。昨年度、丸山町会役員内で「丸山町会改革推進グループ」を立ち上げ、活動を開始しました。

役員の高齢化、担い手の不足により、町会事業、行事は縮小傾向にあります。また、新たな取り組みを行う余力がなく、前年踏襲の事業・行事を主に行っているのが実情です。

町会・自治会の担い手の高齢化、成り手不足は、全国共通、そして船橋市の約890の町会共通の問題です。丸山町会の役員・委員の年齢構成も、70歳以上が63%、75歳以上が47%という構成です。このまま5年間経過すると、町会事業、運営に大きな支障をきたすことは明白な状況です。

当町会の具体的な改革の取り組みとしては、昨年末、全役員・委員74名を対象としたアンケートを実施、現町会における問題意識の共有化から行いました。5月には、約3,700名の会員の代表として、町会業務を担っている班長・組長経験者276名に対して、町会事業・行事、町会運営に関する評価、意見・要望をお聴きするアンケートを実施、回収率70%、190名の方から貴重な評価、ご意見を頂きました。

会員の高齢化に伴う、班長・組長業務の負担感の増加、町会事業・行事に関する

認知度、参加率の低さ、町会から会員に対する情報提供の不足、また、町会活動において、班長・組長・会員の意見を積極的に取り込むことが決定的に不足している等様々な問題点が明らかになりました。

現在、丸山1丁目から5丁目、各丁目単位で班長・組長が参加する会議を開催、班長・組長の具体的な困りごとを聴き取り、一つひとつ問題解決を行うとともに、各丁目共通の問題について、具体的な対策の検討を始めたところです。

船橋市には、町会・自治会活動を管轄・支援する自治振興課という組織があります。また、890の町会の上部組織として、各町会会長から構成されている自治会連合協議会（自連協）があります。丸山町会は、船橋市では2番目に会員数が多い大規模組織です。町会改革活動は、これらの組織とも密接に連携しながら、また適宜支援を仰ぎながら進める必要があります。今後、現町会役員・委員が一丸となることは当然のこと、班長・組長、会員の皆さまからの参加を機会あるごとに募ることになります。丸山町会が健全に存続し、次世代が支持し、担える新たな町会に生まれ変わるため、今後とも皆さまの積極的なご参加、ご協力をお願いいたします。

2024年度防災訓練を終了して

防災防犯部 部長 山本 和郎

本年度は11月3日（日）丸山小学校体育館において町会主催の防災訓練を実施させていただきました。

本年は、町会員の方、また役員の方からの要望も多かった「船橋市ハザードマップ」の見方、特に災害時に適切な避難行動をとるために、

◆自宅の危険性を知ること
◆どのような避難行動をとるべきかシミュレーションを行うことが大事であるか

を訓練に先立ち徹底させていただきました。

その後、新聞紙で作るスリッパ並びにゴミ袋で作る簡易防寒雨合羽の作り方の実演・実技に始まり、ワンタッチパーティション休憩室の作成、紙管パイプ避難所休憩室の作成・解体を行いました、予定していた訓練を完了させていただきました。

その後、各部長・三役が集まり丸山防災本部会議が招集され、席上、次のような



避難所では、最初に受付

意見が出ました。

◆災害時には、人のつながり（共助）が大事、訓練に参加し感じとってほしい。

◆防災活動は、町会活動の優先課題であるべき。

◆防災対応について班長・組長のあり方を改革推進グループとして検討を要す。

◆パーティション休憩室について避難者数が多い場合、対応できるのか、対応策が見えない。との貴重な意見が出されました。

「参考」津波防災の日
11月5日は津波防災の日



ワンタッチパーティション休憩室を作ります



休憩室が出来上がりました



紙管パイプ避難所の組み立て



このように、避難所休憩室の出来上がり



なかなか、格好いいね！



ハロウィンウォーキングラリーパーティー 皆さん、ようこそ



今日は、ハロウィンを楽しもう

ハロウィンウォーキングラリーパーティー

丸山を元気にする会

10月27日（日）、丸山げんき会主催の「丸山ハロウィンパーティー」を健伸幼稚園駐車場を会場にて開催しました。丸山の子ども達や、保護者の皆さんを中心に多くの方々にさまざまな衣装をして集まって頂きました。

今年のはろウィンウォーキングラリーパーティーは大成功でした！参加者は思い思いの仮装を楽しみ、会場は賑やかな雰囲気になりました。

ウォーキングラリーでは、複数のチェックポイントを回りながら、「ひまわり110番」の家を確認しつつ、子ども達は楽しみながら、

このようにイベントが地域の防犯や子ども達の思い出作りに寄与することを改めて認識いたしました次第でございます。

また、ボランティアで参加していただいた地域の皆さんに改めて感謝申し上げます。

私たちが「丸山を元気にする会」通称「げんき会」は、丸山・丸山周辺の商店、幼稚園、個人有志メンバーにより構成されており、4月の食フェス・7月の七夕まつり・10月のハロウィンイベントの「柱」とし丸山町会の行事にも積極的に協力しております。



お菓子、いっぱいちょうだい！

います。有難いことに最近では若手の新規メンバーが増えています。あなたも楽しんで一緒にイベントを運営しませんか？是非イベント時にもお気軽に声をかけてみてください！今年も丸山に元気をお届けしますのでお楽しみに！！

お詫びと訂正

「広報259号」でお知らせした前会長 鈴木保男氏死去の記事で誤りがありましたので、訂正いたします。

死亡日 8月16日→8月14日
年齢 91歳 ↓ 92歳
誠に申し訳ありませんでした。心からお詫び申し上げます。

お知らせ

8月17日に法典東小学校校庭で行われた「丸山町会夏まつり」の会場で、金銭の落とし物が、ありました。お心当たりの方は町会事務所までお申し出下さい。

衷心よりご冥福をお祈り申し上げます

班長届日	丁目	氏名（敬称略）
10月1日	3	石坂 勝美
10月2日	2	小林 嘉丸
10月11日	5	谷矢美代子
10月18日	2	曾我 好
10月26日	5	三浦 國一
11月12日	1	香取 松男
11月26日	2	亀田 利雄